

第10回巨大津波災害に関する合同研究集会兼故藤間功司教授追悼記念ワークショップに参加しました(2020/12/17-18)

場所：オンライン

参加者：今村教授, Anawat 准教授, 山下准教授, 門廻助教, 宮本助手, 保田プロジェクト講師, Kwanchai 研究員, 川合(B4), 千葉(B4), 藤(B4)

12月17日～18日に、「第10回巨大津波災害に関する合同研究集会兼故藤間功司教授追悼記念ワークショップ」がオンラインで開催されました（主催：東北大学）。本研究集会は、津波災害に関する研究に取り組む様々な分野の研究者や学生による学術的な交流を通じて、津波研究の発展と防災・減災に資することを目指して、2011年から毎年開催されています。今年は、防衛大学校教授藤間先生が亡くなられてから七回忌に当たります。津波の理論・数値解析に関する研究の発展に多大なる貢献をされた藤間先生を偲び、本合同研究会では追悼ワークショップを開催しました。

発表者として今村文彦教授, 山下啓准教授, 宮本龍助手, 保田プロジェクト講師, 川合将矢(B4), 千葉愛理(B4), 藤皓介(B4)が参加いたしました。発表者の講演内容は以下の通りです。来年度は東京大学にて開催予定です。

故藤間功司教授追悼記念ワークショップ	
○今村文彦	藤間功司先生と伴に歩んだ津波研究
第10回巨大津波災害に関する合同研究集会	
○山下啓	土砂輸送に伴う混合流体の密度変化と運動量交換を考慮した津波移動床解析
○宮本龍	建築年代を考慮可能な津波ベースシア係数を利用した津波損傷度評価の一手法
○保田真理	サステナブルな減災意識の向上を目指す教育手法
○川合将矢, 佐藤翔輔, 今村文彦	ミリング行動に着目した津波避難行動特性の解明—名取市閑上地区の事例
○千葉愛理, Suppasri Anawat, 今村文彦	スダグ海峡における地震性・非地震性津波による津波観測システムの検討
○藤皓介, Supparsri Anawat, 今村文彦	産業連関表を用いた津波経済リスク推定と海面上昇の影響評価

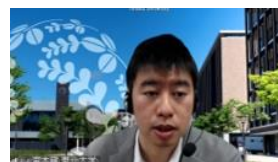
○が発表者, 下線が本研究室所属



今村教授



山下准教授



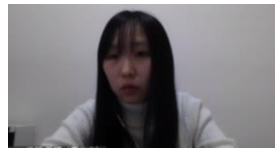
宮本助手



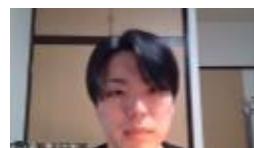
保田プロジェクト講師



川合 (B4)



千葉 (B4)



藤 (B4)

(文責：千葉愛理)